



# 広報 ふくし

11月 '80 No. 224

■市の人口 11月 1日現在 48,826人 男24,292人 女24,534人 世帯数16,840 □発行 福生市 □編集 企画財政課広報広聴係 ☎ 51-1511内線214~5

## 昭和55年度 上半期

## 財政公表

「活力ある市民のまち」を目指して、市制十周年をむかえた福生市は、市民のみなさんのために、さまざまな事業を計画し行っています。

これらの事業は、市民のみなさんが納めた税金、国や都の補助金、市債（市の借入金）などを財源に行っています。

財政公表はその財源が、どこからどのくらい入ってくるのか、何の事業にどのくらい使われているのかをお知らせするもので、年2回、5月と11月に行っています。

今回は、昭和55年度の上半期、（昭和55年4月から9月末日）の財政状況をお知らせします。



▲建設中の市営住宅

福生市の予算は、一般会計と四つの特別会計（区画整理事業会計、国民健康保険会計、下水道事業会計、受託水道事業会計）で構成されています。昭和五十五年度の当初予算額は、一般会計九十六億二千八百万円でスタートし、その後の補正予算などで六億二千八百六十八万円を追加し百一億五千六百六十八万円になりました。

特別会計は、三十五億六千二百八十万円でスタートし、補正予算などで四億六千四百八万円を追加し、四十億二千六百二十六万円になりました。

全会計の総予算額は百四十二億八千二百九十四万円で、昭和五十五年九月三十日現在の総収入済額は五十億八千六百五十六万円で収入率三五・六パーセント。総支出済額は、四十五億千八百八十三万円 支出率は三一・六パーセントとなってています。

## 市税の収入率

## 五七・四パーセント

九十六億二千八百万円でスタートした一般会計は、その後四回の補正予算と五十四年度からの繰越明許費を加え予算現額百二億五千六百六十八万円になりました。

歳入では、三十九億四千九百八十万円が収入済です。予算に対し収入率は三八・五パーセントで、昨年同期の三六・七パーセントに比較して一・八パーセントの増になっています。

歳入、歳出とも低い収入、支出率となっているのは、例年のように下半期および出納整理期間（翌年四月～五月末日）に収入、支出とも集中されるためです。

今期までに支出済となつた建設事業費で大きいものは、市営住宅建設事業費一億二千六百六十四万円、第二中学校屋内運動場増築ならびに同講堂防音改築事業費一億四千五百四十八万円、西住宅地区周辺排水路整備事業費二億七百八十九万円などです。

## 支出済額は

## 民生費がトップ

歳入の主な収入済額は、市税の十七億七千八十五万円で収入率五五・五パーセント。つづいて地方交付税が七億九千九百三十九万円で七一・五パーセント。国庫支出金が四億六千九百八十万円で二一・八パーセントです。この三つで三十億四千四百万円となり、総収入済の七七パーセントを占めています。

予算現額		一般会計	予算現額
収入率		予算総額	支出し率
( )内は支出済額		102億5,668万円	( )内は収入済額
31億8,980万円	55.5% (17億7,085万円)	市 税	25億3,876万円 29.9% (7億5,822万円)
21億5,432万円	21.8% (4億6,980万円)	国庫支出金	26億7,220万円 24.2% (6億4,650万円)
11億1,787万円	71.5% (7億9,939万円)	地方交付税	20億5,256万円 45.9% (9億4,267万円)
10億4,735万円	0%	国有提供施設等所在 市町村助成交付金等	総務費 44.7% 10億2,861万円
7億2,550万円	3.8%	市 債	衛生費 39% 6億2,907万円
7億1,340万円	36.6%	諸 収 入	公債費 44.1% 4億7,796万円
4億9,669万円	29.8%	都 支 出 金	消防費 50.5% 3億9,086万円
1億8,627万円	20.4%	分担金及び 負担金	議会費 46% 1億4,940万円
繰越金 1億7,460万円 100%		そ の 他	予備費 0% 1億4,461万円
繰入金 1億5,000万円 100%			商工費 66.5% 6,095万円
自動車取得交付金 9,413万円 28.4%			農林水産業費 34% 4,274万円
使用料及び手数料 7,138万円 51.9%			諸支出金 0% 5,948万円
地方譲与税 5,227万円 25.6%			労働費 43% 948万円
財産収入 7,303万円 44.7%			
交通安全対策特別交付金 947万円 0%			
寄附金 60万円 99.8%			

(%)は収入済、支出済割合

## 市債の状況

事業別	昭和55年9月30日現在 (特別会計含む)
下水道関係	38億9,806万円
社会教育関係	16億9,909万円
義務教育関係	8億5,106万円
土木関係	8億8,859万円
企営企業金融公庫	17億3,649万円
衛生関係	1億1,870万円
その他の	3億1,376万円
大蔵省	22億6,043万円
郵政省	18億2,455万円
市中銀行	14億3,042万円
東京都	4億4,199万円
その他	7,538万円

## 市有財産

土地	389,687,665m <sup>2</sup>
地上権(土地)	422,895m <sup>2</sup>
建物(延べ面積)	81,809,366m <sup>2</sup>
乗用車	4台
貨物兼用乗用車	17台
貨物自動車	9台
大型バス	1台
マイクロバス	1台
消防自動車	6台
起震車	1台
軽自動車	2台
その他の車両	17台(バイク12台)
ピアノ	25台
電子オルガン	8台
大型計量器	1台
その他	836点

## 市民一人あたり

## 約十六万円の借金

市の歳入財源の一つに市債があります。これは学校建設、下水道工事、福祉施設の建設など、多額の費用がかかり事業を行うとき、市の財源だけでは不足なために国や都、金融機関などから借り入れる資金です。

こうした市債の未償還額は、昭和五十五年九月三十日現在、一般会計三十八億七千八百六万円で、道事業会計三十八億九千八百六万円で、総額七十七億六千九百二十六万円となっています。これは市民一人当たり、十五万九千百円になり、市税収入の約二・五年分の金額になります。

## 上半期の市民一人あたりの納税済額

## 約三万六千円

上半期における市民一人あたりの納税額は、三万六千二百六十六円で、昨年同期にくらべ九・六パーセントの増加となっています。内訳は、固定資産税一千万四千九百七十九円、市民税一万三千五百五十九円、都市計画税四千七百十三円、市たばこ消費税一千七百十四円、電気税九百九十八円、その他二百七十三円となっています。

また、一般会計分の行政サービス費

## 特別会計

昭和55年9月30日現在

区分	予算現額	収入済額	支出済額
区画整理会計	9,145万円	4,529万円	1,931万円
国民健康保険会計	10億6,148万円	4億8,305万円	3億7,126万円
下水道事業会計	23億8,392万円	4億1,971万円	3億5,423万円
受託水道事業会計	4億8,941万円	1億8,871万円	1億8,531万円
合 計	40億2,626万円	11億3,676万円	9億3,011万円

## 特別会計

特別会計の中でもっとも大きいのは、下水道事業会計の二十三億八千三百九十二万円で、昭和五十四年度同期予算現額にくらべ一〇・九パーセントの増になっています。

特別会計には土地区画整理会計、下水道事業会計、受託水道事業会計の四つがあります。

各会計とも順調に運営されておりますが、歳入歳出とも一般会計と同様に下二期に集中されるため低い率を示しています。

用は、市民一人あたり七万三千四百九十五円となってています。

## 新築

## 市営住宅入居者募集

昭和五十四年から建て替え事業を進めまいりました新築市営住宅の入居者募集をつぎのとおり行います。

構造 鉄筋コンクリート造三階建

間どり 3DK (和六帖・和六帖・和四・五帖・DK)

募集戸数 六十二戸 (申し込み多数の場合抽選により決定)

入居時期 昭和五十六年三月の予定  
使用料 一ヶ月約三万三千円前後

共益費 共益費は入居後、自治会の話し合いでみなさんに決めていた

申込資格 だきます。

保証料 使用料の二ヵ月分

申込用紙の配布期間 昭和五十五年十一月二十五日(火)から十二月二日

(火)まで(土曜日の午後と休日を除く午前八時三十分から午後五時)

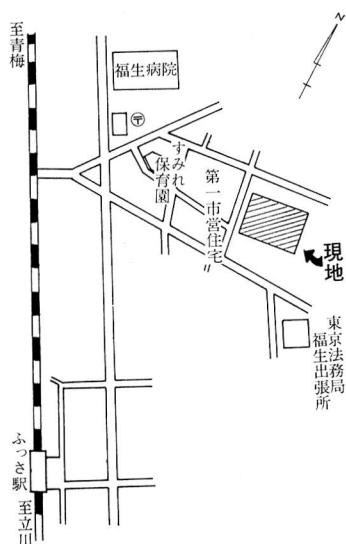
申込用紙の配布場所 福生市役所本庁舎一階ホール



(51-1511内線252)へ。  
お問い合わせは、総務部管財課管財係  
(51-1511内線252)へ。

## 案 内 図

新築市営住宅住所  
福生市大字福生921番地



## 収 入 基 準

A 表 給与所得者1人用		B 表 その他の所得者または給与所得者2人以上用	
※ 同居扶養親族数	総所得金額	・給与所得者=54年1月から54年12月までの総収入 金額-給与所得控除額	
		・その他の所得=54年1月から54年12月までの総収入 金額-必要経費	
第 1 種	第 1 種		
1,572,000 ~ 2,257,999	2人	950,001 ~ 1,430,000	
1,986,000 ~ 2,671,999	3人	1,240,001 ~ 1,720,000	
2,402,000 ~ 3,075,000	4人	1,530,001 ~ 2,010,000	
2,816,000 ~ 3,437,500	5人	1,820,001 ~ 2,300,000	
3,200,001 ~ 3,800,000	6人	2,110,001 ~ 2,590,000	
3,562,501 ~ 4,162,500	7人	2,400,001 ~ 2,880,000	

同居しないが申込のとき、

※ 同居扶養親族数=申込者本人+同居扶養親族数+収入のある人の所得税法上の扶養親族数

## 国民年金だより

ご利用ください

### 国民年金中央会館

国民年金中央会館「こまばエミナー

ス」(東京都目黒区大橋二一九一五)がオープンしました。結婚式、会議・研修、宿泊および多目的ホールなど被保険者、受給者、一般の方に広く利用できます。利用希望者は直接会館(☎ 03-4851-1411)へお申し込みください。なお、このほかにも全国二十四箇所に国民年金保養センターがあります。パンフレット、施設一覧表は、年金係にありますのでご利用ください。

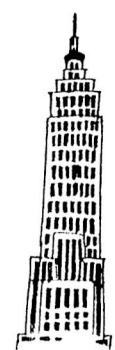


### 年金のかけ金

#### 上手な納め方

福生市の場合、三ヶ月を一期として年四回(六月・九月・十二月・三月の各末日)の納期があります。一期のかけ金は、定額で一万一千三百十円(一

国民年金に加入して、きちんとかけ金を納入するということは、老後や、万一事故にあった場合の生活が保障されるので、あなたのためのものであります。また、強制加入の方で納入が困難な方は、年金係(☎ 51-1511内線314・315)へご相談ください。口座振替の手続きは、印鑑と預金通帳と国民年金納入通知書をお持ちになって、市内の金融機関へお申し出ください。



## 青少協だより

みんなの力で

なくそ

### 「ボルノ販売機」

ボルノ雑誌自動販売機を福生市からなくそりという運動を始めて四年たちました。その間、多くの人たちが実態調査やビラ配り、立看板をつくり、ボルノ雑誌自動販売機を設置しないではほしいと呼びかけたり、青少年に悪い影響を与えない雑誌を入れかえてもらいたいと訴えつづけてきました。しかし市内にはまだ十三台のボルノ雑誌自動販売機が設置されています。

このため青少年問題協議会では、昨年に引き続き今年も十一月から十二月を強調期間として、ボルノ雑誌自動販売機追放運動を市民ぐるみで行います。

### 運動は

#### 市民の力で

この自動販売機の大きな問題は、ボルノ雑誌を青少年がいつも簡単に買えることや、流通ルートや出版社がはつきりしないことと、ワイセツ文書(図書)すれすれなので法律などで規制することができないことです。

### 家庭では

それぞれの家庭で親と子が話し合いで、持ち込まないようにします。子供の生活にたえず注意し、規則正しい生活をさせましょう。

親の責任として自主性、自立性、創造性を持った健やかな子供の育成に努めましょう。

この難しい問題を解決するには、この市民が「青少年には不健全図書は見せない」という良識を貫き、家庭ではもちろん、地域ぐるみで「不健全図書追放運動」を繰り広げ、社会全体で青少年を守ってやることが大切です。市民のみなさんのご協力をお願いします。

### 地域では

不健全図書を入れた自動販売機を置かせない、売らない、買わない、見せない運動を進めましょう。

市民運動として地主の方に撤去をお願いしましょう。

地域活動として青少年向けの文化活動、体育活動を行いましょう。

地域での研修会、座談会などで有害図書について話し合いましょう。

地域の連帯感を強める活動を進めて行きましょう。

## 家庭の日 図画・作文

## 入選者発表



この夏休みに福生市青少年問題協議会で、市内の小・中学生を対象に家庭の日図画・作文を募集しました。応募作品は、図画（小学生の部）百三十一点、作文（小学生の部）七十一点で、市内公共施設に掲示、または青少協だより等に発表いたします。

## 図画（小学生の部）

一席 大月恵子（一小六年）

二席 木暮恵美子（一小三年）・和田奈穂実（一小二年）

公余（七小四年）・石川理恵（七小四年）・武井かおり（一小二年）・

品川麻子（一小一年）・中島睦美（一小一年）

## 作文（小学生の部）

一席 福田洋子（一小六年）

二席 浦明子（一小二年）・石川圭子（一小六年）

（一小六年）・徳永創（一小六年）

・磯村紀子（一小五年）・松中志穂（七小二年）・上村優（一小二年）

・大田弥生（一小二年）

## お届けしました

## 昭和55年版 郵便番号簿

郵便局では昭和55年版郵便番号簿を現在全世帯に配布中（11月20日ごろ配布完了の予定）であります。まだお手もとに届いていないお客様は郵便局の窓口へお申し出ください。

林家こん平師匠

一日署長

秋晴れの十月十二日（日）に、全国防犯運動のPRに落語家の林家こん平師匠が福生警察署一日署長として招かれ、福生市、瑞穂町のマーンストリートをパレードし、防犯意識を高めようと呼びかけました。私たちひとりひとりが防犯に対する意識をより強く持つよう心がけましょう。



▲福生駅前で挨拶するこん平署長

## 文化祭の最年長

市民文化祭開催中の二日、福生市民踊連盟による民踊発表会が、市民会館大ホールで行われました。

市内十八団体から、いろいろな踊りが披露される中で、今年八十一歳になる桜沢亀吉さんは、文化祭参加者の最年長。見事な黒田節を踊り、客席から盛大な拍手がわきあがりました。

踊り終った桜沢さんに感想をきくと「踊りを始めて十年ぐらいたちます。が、今日みたいに気もちよく踊れたことは初めてです。これからも健康がつづくかぎり、必ず参加します」とはなしてくれました。



▲見事な黒田節を踊る桜沢さん





## 表紙は語る

十一月九日(日)、市役所前庭で行われた朝市は、約二千人の市民でにぎわいました。これは、毎年春秋の二回、福生市朝市実行委員会の主催で実施するもの。午前八時を合図にスタートし、毎回人気のあるコーナー“市内産野菜”はとりての新鮮な野菜に大ぜいの市民が集まり、アツという間に、売りきれました。

**主 催** 全国商工会連合会・東京都商工会連合会・福生市商工会  
**主 催** 全国商工会連合会・東京都商工会

**試験日** 昭和五十五年十二月五日  
(金) 午後一時～三時  
**試験場** 福生市商工会館  
**申込締切** 十一月二十九日(土)  
**試験科目** 三級 商業簿記  
**受験料** 二千円(申込者には演習問題を差し上げます)  
**申込先** お問い合わせ 福生市商工会  
(福生市商工会館一階・☎51-12927)へ。

**第一回 中央図書館映画会**  
『チャッブリの犬の生活』  
日時 十一月二十二日(土) 午後二時～三時・四時 三回上映  
場所 中央図書館(二階研修室)  
対象 小学四年生以上の方 定員 各回とも回とも先着七〇人 入場無料  
お問い合わせは、中央図書館(☎53-1111)、わかざり分館(☎52-174)の各館へ。  
お問い合わせは中央図書館(☎53-111)へ。

## スケート教室

日時 十一月三十日(日)、十二月七日(日)、十二月十四日(日)

場所 サマーランド  
午前七時～九時

対象 小学校一年生以上の初心者で市民の方(小学校一、二年生には付き添いが必要です)

定員 先着一〇〇人

参加費 千四百十円(滑走・保険代)  
外にバス代(三百九十円)貸靴代(千五十円)

申込先 十一月二十五日(火)、午前

## サイレンが鳴ります

福生市消防団では、秋の火災予防運動の一環として、11月30日(日)に武藏野台東公園で、火災防禦訓練を行います。当目、午前8時にサイレンが鳴りますが、火災とまちがえないでください。



## 特別簿記検定三級試験

昭和55年度

## 南公園テニスコート 牛浜野球場 は使えません 田園野球場

牛浜・田園野球場・南公園テニスコートは、冬季グラウンド・コートの管理上、12月1日から来年3月31日まで使用できません。

## 第二回 図書館こども映画会

### 「ピーターと狼」

日時・場所

十一月二十九日(土)  
午後二時～三時

中央図書館  
十一月三十日(日)  
午前十時～十一時

わかざり分館  
十一月三十日(日)  
午後二時～三時

対象 幼児～小学生 定員 各回とも先着七〇人 入場無料

お問い合わせは、わかたけ分館(☎51-10083)、中央図書館(☎53-13111)、わかざり分館(☎52-174)の各館へ。

一般市民 講師 柏木秀之氏(東女体大バスケット部トレーナー)

日時 十一月二十八日(金)・二十九日(土)  
午後七時三十分～九時三十分

分場所 福生市民体育館 対象 一般市民

日時 十一月二十六日(水)  
午後七時三十分～九時三十分

分場所 福生市民体育館 対象 一般市民

九時から市民体育館で受付ます。  
※なお、電話受付、家族以外の方の代理申し込みはできません。

## ティー・ピング講習会